

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	子どもみらいサポート あくしす新長田		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 18日		2025年 11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	2025年 9月 18日		2025年 11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者としっかりと連絡を取り合いつながりを深く持っていることで、日頃の様子の共通理解や相談体制が整っていること。	あくしすカフェとして保護者交流会を開き顔を合わせお話しや送迎時にお会いして実際に保護者と指導員で会話の機会を持つことで信頼関係を築くことを心掛けている。	カフェの開催や面談の機会を増やし、より多くお話しする機会を設けたい。
2	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていること。	職員全体で日々の様子をしっかりとカンファを通じて共有したり、多職種が連携して様々な角度から必要な支援や支援の方向性を検討している。また、保護者・学校・療育センターなどと連携を図り理解を高めている。	他の可能性を広げるためにも外部研修などの取組をしていきたい。
3	子どもたちが安心感を持って楽しく通所しており、事業所の支援に満足していること。	子どもたちが普段学校などで頑張っている為、少しでも癒され落ち着ける空間作り、また、職員同士がアットホームな雰囲気支援に携わることで信頼でき安心感を持って過ごすことができるよう心掛けている。	子どもたちや保護者からの要望を取り入れる機会を増やし、より満足度が高く充実した時間を過ごせるようにしていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流がない。	重児対象であるので、まずはデイを利用されているお子様同士のふれあいを大切にしている為。	要望があれば実施していけたらと思います
2	同性介助ができない日が月のうちに数日ある。	職員に男性が少ない。	積極的に採用していく。例えば男性職員の保育士など
3	協議会などへ参加できていない。	なかなか時間が取れない。	積極的に参加の機会を図る